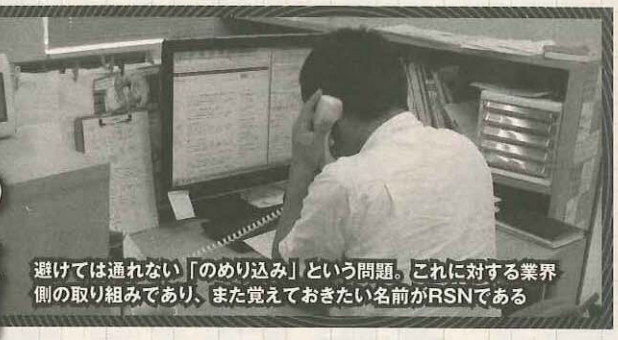
RPG

リアルにパチンコを楽しむための業界事情



避けては通れない「のめり込み」という問題。これに対する業界側の取り組みであり、また覚えておきたい名前がRSNである

人に話すことで解決する問題が、きっとある

「適度」を超えてしまったら…

ホールによる支援が業界全体からに拡大

そもそもパチンコとは、あくまで遊技であり、大衆娯楽として位置付けられているもの。だからこそ風営法によって過度の射幸性が抑えられているし、そういった歯止めがあることで金銭のやり取りがありながらも、賭博にならない最低限のラインを保っている――。

という建前はあるものの、多くの人はパチンコ=ギャンブルというイメージで捉えているだろうし、ファンのほとんどはそのつもりで遊んでいるはずだ。それでもギャンブルといえば、避けて通れないのがネガティブなイメージ。適度に遊んでいれば、仮にパチンコがギャンブルだとしても深刻な問題にならないだろうし（そのための風営法だ）、健全に楽しむぶんには趣味として日々の活力にもなるだろう。しかし、過度にのめり込んでしまうと借金問題を筆頭に様々な弊害が起こり得るし、実際に不幸な事件や犯罪もこれまでにいくつも起きている。のめり込みは、その人も、また周りの人も不幸にするだけではなく、パチンコ全体に対するイメージもさらに悪くしてしまうのだ。

こういったパチンコ依存問題の相談機関として活動しているのが、特定非営利活動法人リカバリーサポート・ネットワーク（以下、RSNと略）だ。

「最初は九州のホールのある若手経営者たちの、のめり込みは自己責任といわれているが、ホール側はそれをただ黙って見ていて良いだろうか、という強い思いがきっかけでした。もしお客さんが不幸なってしまうとしたら、どうにかして救いたい。そのための窓口を作りたいとしてRSNが2006年に立ち上がりました」と語るのは、RSNの西村代表。当初はホール団体である全日遊連の支援で運営されていたが、昨年からはより幅広い業界組織である21世紀会の支援となることで、さらに社会に貢献できるものにしたいとのことだ。

立ち直るためのきっかけとして

具体的な活動内容は、主に電話による相談で解決へ向けてサポートするということ。相談件数は毎月約100件で、経験豊富なスタッフ（事務所は沖縄にあるが、IP電話により電話料金の負担は最小限に抑えられている）が対応。仮に深刻な状況だと判断された場合には、しかるべき窓口が紹介される。

「問題を抱えている本人だけではなく、その家族や友人からの相談も2割くらいあります。なので、本人ではない場合でも気軽に相談して頂きたいです。また本人からの電話の場合、意外に話をしたらすっきりしたなんていう声も多いんです。抱えている問題が深刻かどうかは、自分では判断できないところもあるでしょう。それを人に話すことによって、どのような問題なのか明確になりますし、そうすればどう対処したらいいのかもはっきりするでしょう。そのためのお手伝いをするのが、我々RSNの役目になります（西村代表）」

こういった相談機関は、外国のカジノ運営会社には義務付けられているものである。しかし業界が自発的に相談窓口を設置するというのは、極めて稀な例だということだ（ちなみに競馬や競輪などといった、いわゆる公営ギャンブルには同様の機関は存在しないそうだ）。それだけ業界全体がのめり込みに対して危機感を持っているということで、そのために支援もホール側からだけではなく業界全体からへと広がったのだろう。

「どんな娯楽も、料金や代金としてそれ相応のお金が必要になるものです。これはパチンコだって同じなんですよ。たまたまお金が増えることがあるかもしれません。でも最終的には、遊技料金としてホール側は利益を得ているんです。そういうことをわかっていれば、のめり込むということも少なくなるのではないでしょうか（西村代表）」

業界側は、潜在的な問題であるのめり込み対策としてRSNの存在を周知しようとしている。そして不幸になる人が少しでも減れば、社会に認められる業界への一歩となるはずだ。もし悩んでいる人がいたら…、1人で悩まずに気軽に一度相談してみてはいかがだろうか。

もし困った時には…

パチンコは、適度に楽しむ遊びです。

パチンコ依存は、誰にでも起こりうる問題です。ひとりで悩まず、お電話ください。

もし、ひとつでも当てはまるなら、あなたの遊技は、もう"適度"を超えてしまっているかもしれません。

- パチンコをするためにウソをついた
- 使ってはいけないお金を、使ってしまった
- 負けを取り返そうとして、もっとお金をなくした
- やり始めると、時間や金銭が分からなくなってしまう
- パチンコをするために、お金を借りた
- パチンコが原因で、大切な人とケンカになった

相談窓口
050-3541-6420
月～金（土日祝祭日除く）午後10:00～午後4:00

ホームページ
http://rsn-sakura.jp/

ぱちんこ依存問題相談機関
特定非営利活動法人 リカバリーサポート・ネットワーク

リカバリーサポート・ネットワークは、ぱちんこ依存問題からの回復を支援する非営利相談機関です。電話による無料相談を行っています。相談は匿名でお受けしています。当団体の活動は、パチンコ・パチスロ産業21世紀会の支援、会費、寄付によって支えられています。

※パチンコ・パチスロ産業21世紀会（加盟14団体）
全日本遊技事業協同組合連合会、社団法人日本遊技関連事業協会、日本遊技機工業組合、日本電動式遊技機工業協同組合、全国遊技機販売業協同組合連合会、組合法人全国遊技機商協同組合、遊技場設計サービス機工業会、遊技場自動補給装置工業組合、遊技場メダル自動補給装置工業会、一般社団法人日本遊技場経営研究会、一般社団法人全国遊技場警備業協議会、一般社団法人パチンコ・チェーンストアー協会、一般社団法人電子経営システム協議会、一般社団法人プリペイドシステム協会

RSN代表の西村氏

RSNの活動は7年目に

代表である西村直之氏は精神科医（クリニックの院長も務める）であり、RSN設立以前より薬物依存問題にも携わっている。

21世紀会とは

■パチンコ・パチスロ産業21世紀会とは、全日遊連や日遊協といったホール5団体、日工組や日電協のメーカー組合に加え、遊技機流通販売会社やホール設備機器の組合と、業界関連の主たる14団体が加盟し構成されている組織のこと

取材・文/宇惨臭蔵